

ぷらっとホームのマイクロサーバー「OpenBlocks IX9」に Debian GNU/Linux 搭載モデルを追加

2020年7月16日、ぷらっとホーム株式会社（証券コード：東証二部 6836、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木友康、以下ぷらっとホーム）は、マイクロサーバー「OpenBlocks IX9」（オープンブックス・アイエックス・ナイン）の新しいラインナップ、Debian GNU/Linux（以下、Debian）搭載モデルの販売を開始しました。

OpenBlocks®シリーズは累計 14 万台以上販売しているマイクロサーバーのデファクトスタンダード製品です。なかでも手のひらサイズの筐体に Linux OS を搭載したラインナップは 2000 年から今日まで継続して販売しており、インフラ等の様々な管理システムや多くの企業・用途で活用されています。

今回発表した OpenBlocks IX9 Debian 搭載モデルも、超小型筐体+Linux というシンプルかつ汎用性の高いサーバーで、DHCP や DNS、VPN などのネットワークサーバー用途をはじめ、サーバー監視用途、ソフトウェアメーカー様によるアプライアンスのベースハードウェア用途、IoT/M2M におけるゲートウェイ用途など、従来通り多彩な用途で活用できるマイクロサーバーです。



高性能かつ汎用性と拡張性、互換性を備えたハードウェア

- ・パワフルで互換性の高いインテル CPU を採用

過酷な現場に耐えうる高い堅牢性と、限られたスペースに置けるコンパクトな筐体で、パワフルでクアッドコアのインテル CPU を搭載。プログラミング時での CPU バイナリ非互換による様々な問題を回避。アプリケーションとの高い互換性を確保しています。

- ・充実したメモリー、及びストレージを搭載

壊れる要素となりやすい可動部分がなく、8GB の大容量メモリーと消費電力が低い eMMC ストレージを採用。また、オプションで転送速度が速く大容量（128GB～1TB）の SSD をラインナップしています。

- ・突然の電源断にも対応

過酷な環境で思わぬプラグ抜けが起きても、ファイルシステムの破損を起こすことなく、電源を指し直せば再び停止前と同じように稼働を始める突然の電源断に対応。幅広い用途で使用することができます。※1

様々な機器との接続を考慮した充実のインターフェイス

- ・マルチネットワークに対応する4ポートのイーサネット
セキュリティポリシーを考慮し構築された複数のネットワークへの参加が出来ます。
- ・RS-232C 機器の制御用として、RJ-45 を2ポート用意
広く普及している RS-232C 機器を複数制御できるよう、RS-232C(RJ-45)を2ポート搭載しています。
- ・ノート PC からでも接続可能な USB コンソール搭載
RS-232C(RJ-45)ポートを持たないノート PC などの USB ポートへの直結が可能で、初期設定や、その後のシステム構築も容易に行えます。
- ・USB3.0 を2ポート搭載
動画用カメラやマイク、外付けストレージ等の様々なデバイスと高速な通信での連携が可能で、拡張性が広がります。

使いやすさと高機能、柔軟性を兼ね備えた搭載 OS ソフトウェア

- ・Debian GNU/Linux 10 を搭載
OS には世界でも多く使われ信頼性の高い Debian/Linux を採用。
組み込み用 Linux や独自 Linux ディストリビューションの場合、使用可能ソフトウェアが制限されることがありますが、本機は汎用 Linux を搭載しており、Linux の豊富なソフトウェアを制限なく使える為、幅広い用途でのシステムを構築することができます。
- ・10年以上の超長期サポート版 Linux カーネルを採用
Linux Foundation のプロジェクト CIP (Civil Infrastructure Platform)によって提供されている超長期サポート (SLTS=Super Long Term Support) 版の Linux カーネルを採用しています。通常 Debian GNU/Linux は Linux カーネルを含め原則最長5年間でサポートを終えますが、超長期サポート版は10年を超えるサポートを提供しており、社会インフラや産業用途など、長期にわたって脆弱性対策が重要な用途でも安心して利用が可能です。

ハードウェア仕様

- プロセッサ
 - タイプ：Intel Atom E3845
 - 搭載数：1
 - 内部周波数：1.91GHz
 - コア数：4
 - 2次キャッシュ：2MiB/L2

- メモリー
 - 搭載容量：8GB
 - タイプ：Unbuffered DDR3L SDRAM SO-DIMM module
 - チャンネル数：1
- ストレージ(オンボード)
 - タイプ：eMMC 4.5
 - 搭載容量：8GB
- グラフィックコントローラ
 - Intel HD Graphics for Intel Atom Processor Z3700 Series
- セキュアブート
 - 対応
- 外部インターフェイス
 - Ethernet：10BASE-T / 100BASE-TX / 1000BASE-T
 - USB 3.0×2 ※ケーブル長 3m 以下とする
 - RS-232C：RJ-45×2(Rx, Tx, CTS, RTS) ※ケーブル長 15m 以下とする
 - Console：MicroUSB type-B
 - Display：mini DisplayPort
- 拡張ボード用インターフェイス
 - M.2 Type 2280, M Key：SATA 3.0Gbps
 - M.2 Type 2280, B Key：PCIe Gen2, USB3.0, SIM, I2C
- 寸法・重量
 - 本体寸法(mm)：101(W)×142.1(D)×41(H) ※ゴム足・突起部含まず
 - 重量：370g
- 電源入出力
 - 入力：90～264V、50/60Hz
 - 出力：DC12V
- 動作環境温度
 - -20～+40°C
- 消費電力
 - アイドル時：12.9W (21.9VA)
 - 高負荷時：18.3W (28.5VA)

出荷開始日

2020年7月下旬より

関連 URL

- 「OpenBlocks® IX9」製品情報

<https://www.plathome.co.jp/product/openblocks/ix9/>

ぷらっとホームについて

ぷらっとホームは Linux サーバー・IoT ゲートウェイの開発製造大手です。1993 年の創業より Linux サーバーのパイオニアとして、通信やネットワーク分野に自社製コンピュータを供給してきました。代表的な製品である超小型 Linux マイクロサーバー「OpenBlocks®」は、大手通信事業者をはじめ、物流、輸送、金融、エネルギー産業、官公庁など日本の社会インフラを支える様々な領域で採用されており、成長しつつある IoT (Internet of Things: モノのインターネット) の分野でも Linux サーバーをベースとした当社の IoT ゲートウェイは大きな注目を集めています。

本発表に関するお問い合わせ先

報道機関からのお問い合わせ先：

- ・ぷらっとホーム株式会社 製品マーケティング部
pr@plathome.co.jp
Tel 03-5213-4373 / Fax 03-3221-0882

お客様からのお問い合わせ先：

- ・ぷらっとホーム株式会社 営業部
sales@plathome.co.jp
Tel 03-5213-4370 / Fax 03-3221-3766

※1.SSD オプション搭載の場合、SSD をストレージ利用しているとファイルが破損する危険性があります。RAM DISK モードでの利用を推奨します。

※2.ぷらっとホームおよび Plat'Home の名称・ロゴは、日本国およびその他の国における、ぷらっとホーム株式会社の登録商標または商標です。

※3.本プレスリリースに記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

※4.外観・仕様・価格等は予告なく変更する場合があります。